

Messenger アプリ

Garmin「inReach Messenger」が2023年8月3日に発売されました。
GARMIN社のホームページによると互換性のあるinReachデバイスとMessengerアプリを連携（ペアリング）したら、下記のような特徴があると記載されていました。

一体何を言おうとしているのか分からない？ 理解に苦しむ。説明はどれも英文を日本語に直訳してあるようだ。

文字だけでは理解に苦しむので、分かり易いように絵解きしてみました。

既にinReachデバイスのGPSMAP66iを持っていますが、「inReach Messenger」も欲しいのですが高価で手が届きません。

そこで、「inReach Messenger」の代わりにGPSMAP66iで検証してみました。

【特徴1】 inReachと接続

互換性のあるinReachデバイスをGarmin Messengerアプリとペアリングすると、互換性のあるスマートフォンまたはタブレットからイリジウム衛星メッセージングを利用できます。

【特徴2】 シームレスな接続

Wi-Fiや携帯電話のネットワークを利用し、必要なときだけイリジウム衛星を利用することで、その場所に最も適した効率的なメッセージングソリューションを提供します。

【特徴3】 双方向メッセージング

携帯電話の電波が届かない場所でも、inReachを使えば自宅にいる大切な人とのメールのやりとりや、ソーシャルメディアへの投稿、友人との連絡が可能です。

【特徴4】 グループメッセージ

Garmin Messengerアプリではグループメッセージの送受信が可能。inReachデバイスを持たない世界中の友人や家族とも同時に冒険を共有することができます。

【特徴5】 連絡先リスト

Garmin Messengerアプリを使用してスマートフォンの連絡先リストにアクセスし、メッセージを送ることができます。より少ない操作で世界中とつながることができます。

【特徴6】 インタラクティブSOS

緊急時には、アプリと接続しているinReachデバイスから24時間体制の緊急対応調整センターGarmin Responseに双方向のSOSメッセージを送信できます。

【特徴7】 連絡を取り合おう

Garmin MessengerアプリはinReach衛星デバイスを接続してもしなくても利用可能。スマートフォンにアプリをダウンロードすれば、アプリを利用している友人や、inReachデバイスと連絡を取ることが可能です。

【特徴8】 選べる衛星通信料金プラン

イリジウム衛星ネットワークを利用したり、inReach Messengerデバイスで連絡を取り合うには、衛星契約（サブスクリプションプラン）が必要です。年間契約または月ごとの契約を選択できます。

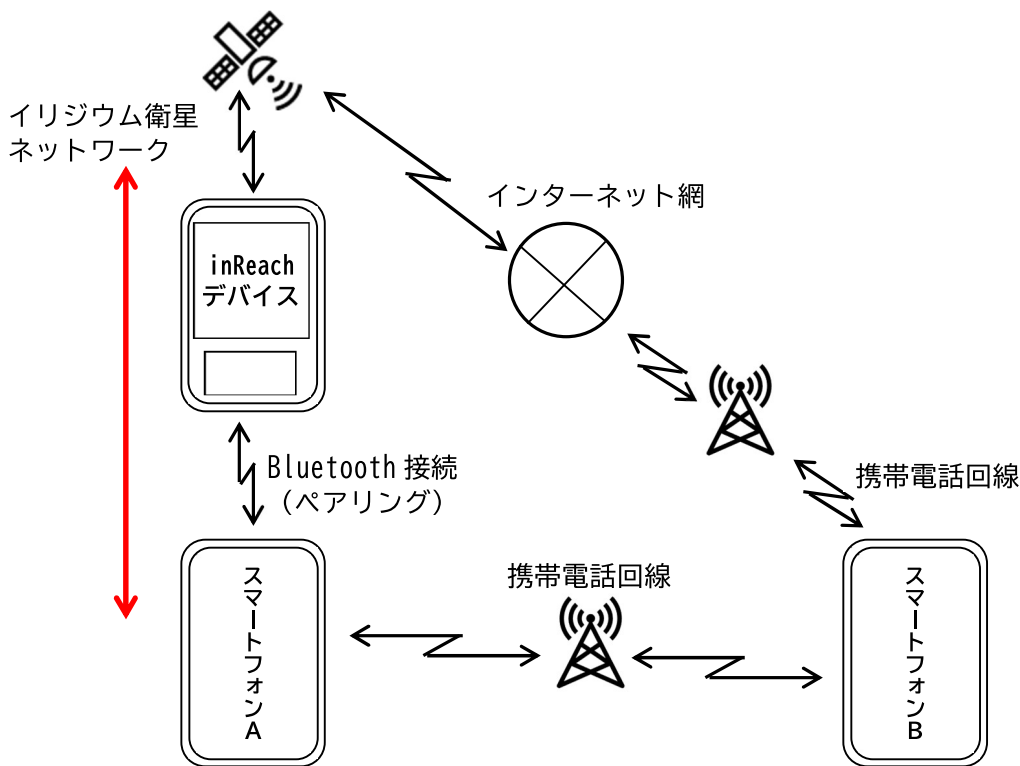
それで、試行錯誤して分かったことは、簡単に言えば「**LINE に衛星回線（イリジウム衛星ネットワーク）を組み合わせたみたいなもの**」と思われます。

つまり、携帯電話の電波が圏内またはWi-Fi が使える時は、スマートフォン同士でメッセージのやり取りを行い、携帯電話の電波が圏外でWi-Fi も使えない時は、スマートフォンとinReach デバイスをBluetooth で接続し（ペアリングという）、イリジウム衛星経由でメッセージのやり取りするものです。

1 特徴 1～8 の解説

[特徴 1] inReach と接続

スマートフォン A（タブレットを含む）と inReach デバイスを Bluetooth で接続し、ペアリングするとスマートフォン A からイリジウム衛星経由でメッセージのやり取りができるというものです。

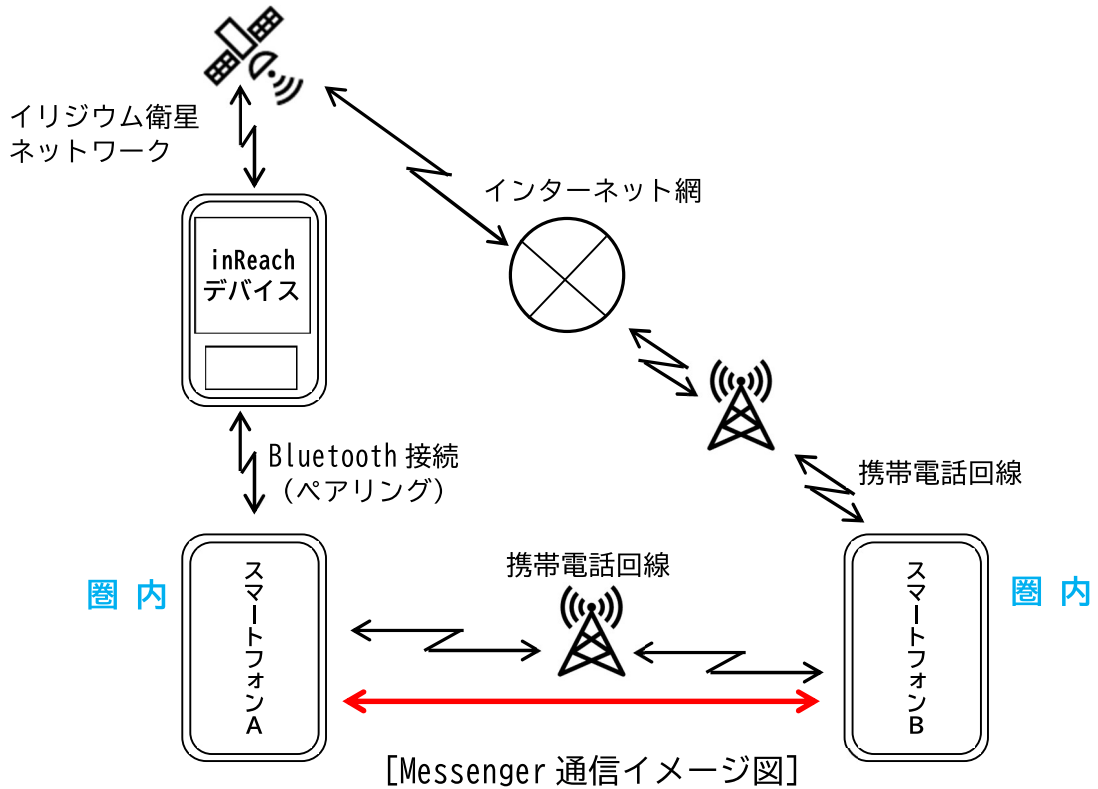


[Messenger 通信イメージ図]



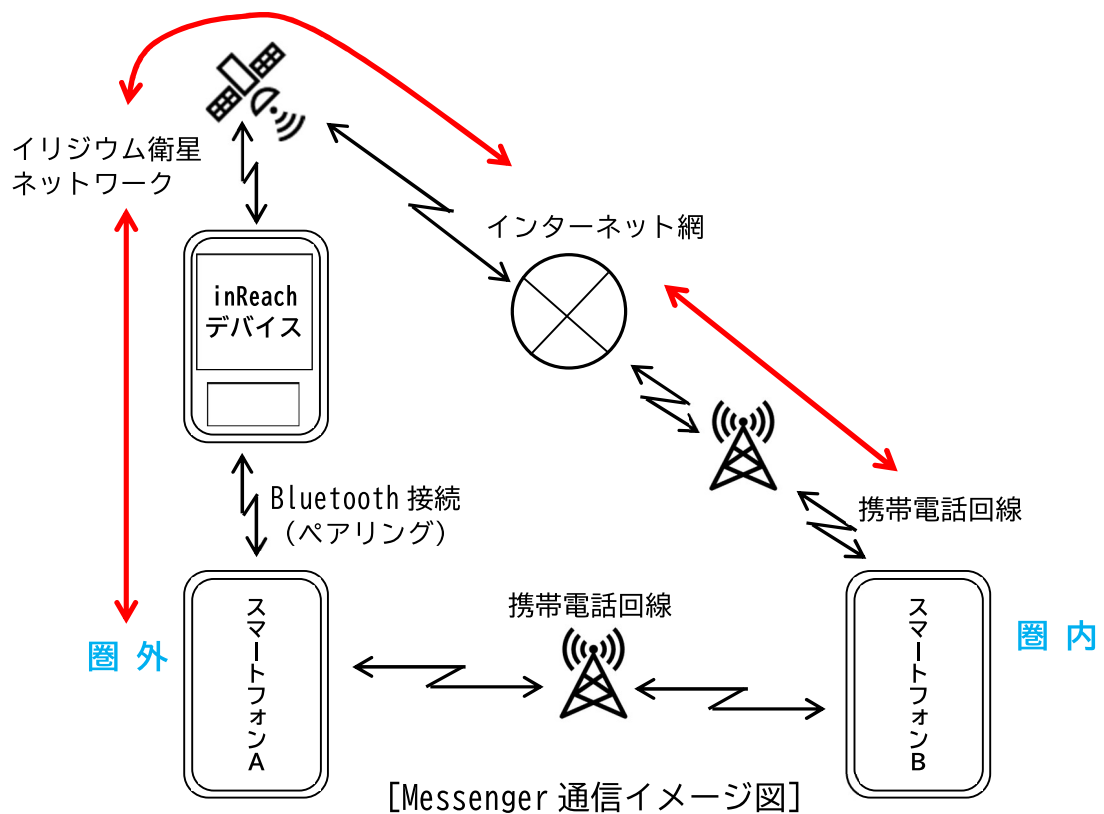
[特徴 2] シームレスな接続

スマートフォン A と B の携帯電話の電波が圏内であれば、イリジウム衛星を介さずに普通のメールのようにメッセージのやり取りができるというものです。このケースでは、inReach サブスクリプション契約がなくても利用できます。



[特徴 3] 双方向メッセージング

スマートフォン A の電波が圏外で、スマートフォン B の電波が圏内の時は下図の赤線のようなルートでスマートフォン A と B 間でメッセージのやり取りをするというものです。



[コメント]

- 1 スマートフォン B の電波が圏外の時は、歌い文句の「双方向メッセージング」はできませんよね。
但し、スマートフォン B の Wi-Fi が使える時は、やり取りができます。
- 2 わざわざスマートフォン A を介さず、inReach デバイス (GPSMAP66i/67i や inReach Messenger など) から直接メッセージをスマートフォン B に送った方が手っ取り早いとかと思いますが……。
inReach Messenger の場合は、ディスプレイサイズが小さく、テキスト入力ができないからですかね？
GPSMAP66i・GPSMAP67i は、ディスプレイサイズが大きく、任意のテキスト入力もできるので問題ないのですが……。

[特徴 4] グループメッセージ

LINE と同じようにグループでメッセージのやり取りができるというものです。

[特徴 5] 連絡先リスト

いちいち相手の電話番号を Messenger アプリに入力しなくても、スマートフォンの電話帳と連係して入力できるというものです。
もちろん、メッセージの入力は必要です。

[特徴 6] インタラクティブ SOS

inReach デバイスの「SOS ボタン」を押すと、緊急対応調整センターに SOS メッセージを送信するというものです。
これは、目新しいものではなく従来からある機能です。

[特徴 7] 連絡を取り合おう

スマートフォン A と inReach デバイス (GPSMAP66i/67i や inReach Messenger など) と Bluetooth 接続 (ペアリング) してなくても携帯電話の電波が圏内であれば、Messenger アプリでスマートフォン B とメッセージのやり取りができるというものです。これは、特徴 2 と同じことを言っているようです。

[コメント]

これは、普通の携帯電話の機能ですよ。
わざわざ Messenger アプリを使わずに、LINE とかメールを使った方が手っ取り早いと思いますが……。

[特徴 8] 選べる衛星通信料金プラン

これは、イリジウム衛星ネットワークを利用するにはサブスクリプション契約が必要と言っているだけです。

inReach デバイスを複数台使いたい時は複数契約となり、料金が 2 倍 3 倍となるのが難ですね。

例えば、2 台目は半額とかになれば有り難いのですが……。

雑感☺

- 1 Messenger アプリは、「inReach Messenger」または「inReach Mini2」のディスプレイが小さいためメッセージ入力ができないので、それをスマートフォンで補完するためのアプリだと思われます。
- 2 「inReach Messenger」または「inReach Mini2」の本体からはテキスト入力ができないので、予め Garmin Explore でチェックインメッセージ（またはプリセットメッセージ）として作成し、登録しておく必要があります。

(注) 2022 年 9 月 27 日にプリセットメッセージ は、チェックインメッセージ に変更されました。

- 3 私は、フィールドではスマートフォンと inReach デバイスの両方を操作し、ペアリングなどの設定をするのは煩わしく、現実的ではないと思います。

例えば、登山とか溪流釣りに出掛けたとしましょう。
このようなケースでは、登山口などではディスプレイが光って見にくい上に、ちまちまペアリングなどの設定操作がたいへん煩わしいです。
それに、登山口などでは携帯電話の電波が圏外または不安定な場所がほとんどです。
電源スイッチを入れるくらいの簡単な操作が求められます。

- 4 もう少しお金を出して地図がインストールされた GPSMAP66i とか GPSMAP67iの方が使い勝手がよいかと思います。
それに、わざわざ Messenger アプリを使う必要もないし……。

皆さんは、どのように考えますか？

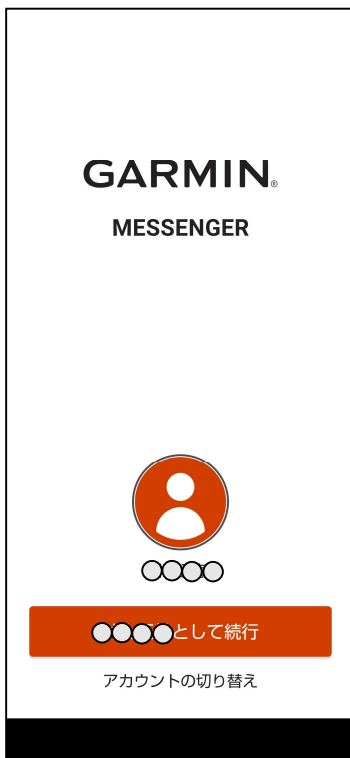
2 Messenger アプリの設定

[手順1] スマートフォンに Messenger アプリをダウンロード後、インストールします。
(注) Messenger アプリは、Garmin JAPAN のホームページまたは App Store・Google play からダウンロードして下さい。(無料です。)

[手順2] 「開始」をタップします。



[手順3] 「〇〇〇〇として続行」をタップします。



「〇〇〇〇」は、ご自分の名前です。

[手順4] 携帯電話番号を入力し、「次へ」をタップします。

携帯電話番号を入力

これは、連絡先のユーザーがあなたに連絡するために使用します

この情報が必要な理由

電話番号

+81 (JP) |

携帯電話番号を入力すると、GarminからのSMSメッセージを受信することに同意したものとみなされます。

Garminはお客様のプライバシーを尊重しています。詳細については、[プライバシーポリシー](#)を参照してください。

エンドユーザー使用許諾契約を読んで同意しました。

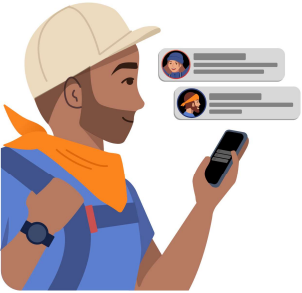
次へ

ご自分の携帯電話の番号を入力します。

[手順5] 「次へ」をタップします。

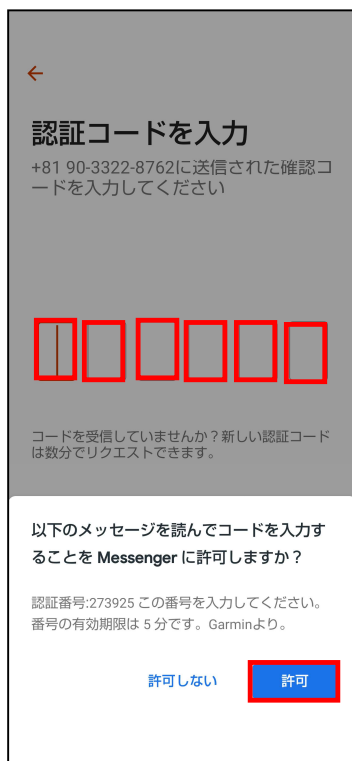
アクセスを許可する

連絡先へのアクセスを許可すると、知っている人を見つけるのに役立ちます。



次へ

[手順6] 認証コード（6桁）がショートメッセージで送られてきますので入力します。
なお、「許可」をタップすると認証コードが自動で入力され、次のステップに変わります。



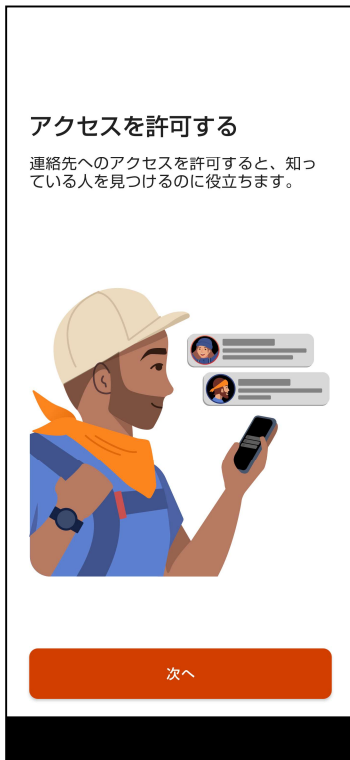
※ショートメッセージには、宛先「verify」から認証番号が届きます。

[手順7] 「許可」をタップします。



※スマートフォンの電話帳へのアクセス要求です。

[手順8] 「次へ」をタップします。



[手順9] 「Garmin Meseenger で連絡先を検索しますか？」と問合せがありますので、「承諾」をタップします。



※スマートフォンの電話帳への検索の承諾を求めています。

[手順 10] 「許可」をタップします。



[手順 11] 「アプリの使用時のみ」をタップします。

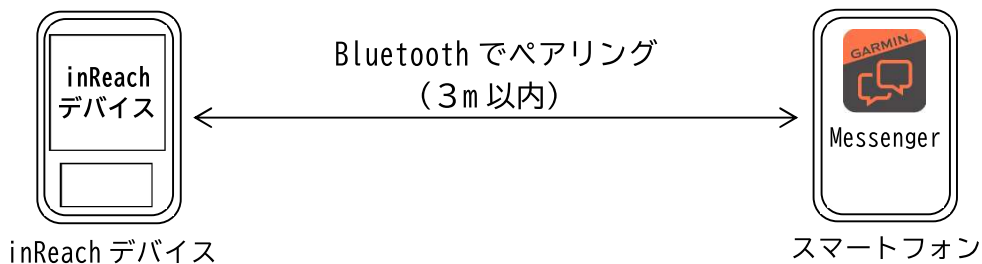


[手順 12] 「完了」をタップします。



続けて、スマートフォンと inReach デバイスとのペアリング設定（Bluetooth 接続）を行います。

[手順 13] inReach デバイス（この例では GPSMAP66i/67i）とスマートフォンを 3m 以内に近づけます。



[手順 14] inReach デバイスの Bluetooth 設定をします。

「設定」→「Bluetooth」→「続行」

※GPSMAP66i/67i の場合

※詳細は、当ホームページの「メッセージの編集」に記載していますので、
ご覧下さい。

[手順 15] スマートフォンの Bluetooth 設定をします。

「設定」→「Bluetooth」→「新しいデバイスとペア設定する」→「GPSMAP66i/67i」

※詳細は、当ホームページの「メッセージの編集」に記載していますので、
ご覧下さい。

[手順 16] 「接続する」をタップします。



うまく接続できなかった場合は、一旦キャンセル後、inReach デバイスとスマートフォンの Bluetooth 設定をやり直して、再度「接続する」をタップして下さい。

[手順 17] 「OK」をタップします。



[手順 18] 「アプリの使用時のみ」をタップします。



[手順 19] 検索中画面から暫くするとペア設定の画面が出てきますので、「ペア設定する」をタップします。
すると、「接続済み」と表示されます。



これで、inReach デバイスとスマートフォンとのペアリング設定が終了です。

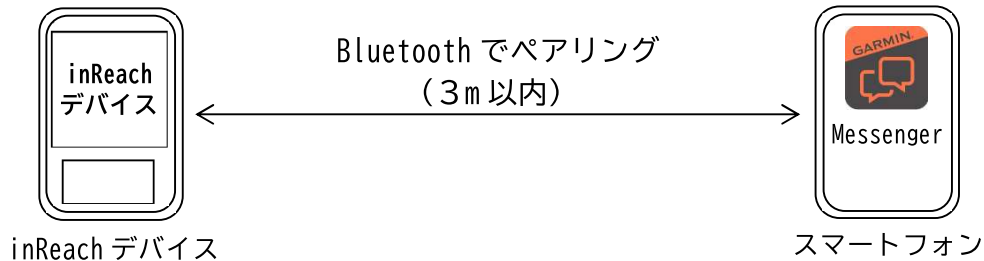
※メッセージのやり取りができるようになりました。

3 ペアリングの再設定

以下は、Messenger アプリ設定完了後に再びペアリング設定（Bluetooth 接続）をする時の手順です。

フィールドで inReach デバイスを使用する時の必須操作になります。

[手順1] inReach デバイス（この例では GPSMAP66i/67i）とスマートフォンを 3m 以内に近づけます。



[手順2] inReach デバイスの Bluetooth 設定をします。

「設定」→「Bluetooth」→「続行」

※GPSMAP66i/67i の場合

※詳細は、当ホームページの「メッセージの編集」に記載していますので、ご覧ください。

[手順3] スマートフォンの Bluetooth 設定をします。

「設定」→「Bluetooth」→「新しいデバイスとペア設定する」→「GPSMAP66i/67i」

※詳細は、当ホームページの「メッセージの編集」に記載していますので、ご覧ください。

[手順4] 設定画面を開きます。



[手順5] Devices をタップします。



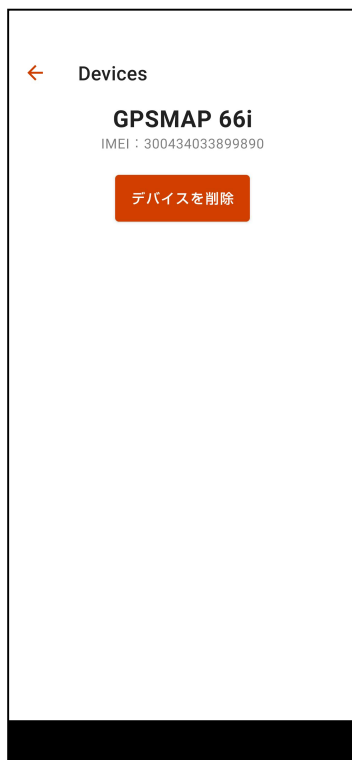
「〇〇〇〇」は、ご自分の名前です。

[手順6] GPSMAP66i/67i (inReach デバイス) をタップします。



未接続と表示されています。

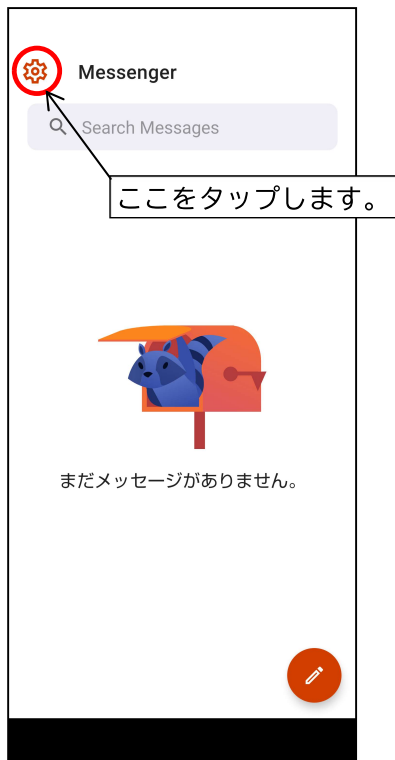
[手順7] 「デバイスを削除」をタップします。



[手順8] 「削除」をタップします。



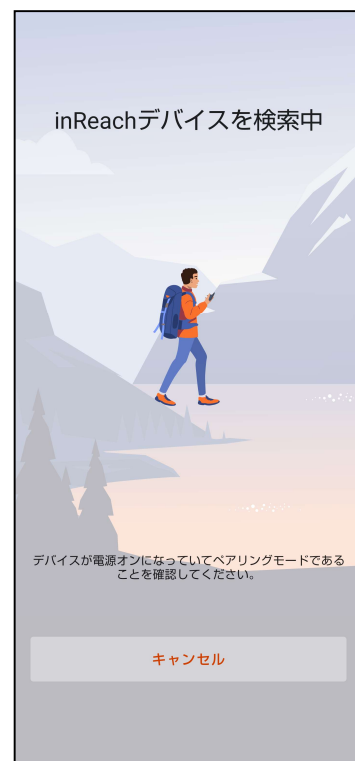
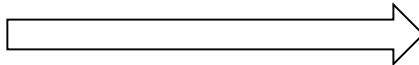
[手順9] 「設定」をタップします。



[手順10] 「接続」をタップします。



うまく接続できなかった場合は、一旦キャンセル後、inReachデバイスとスマートフォンのBluetooth設定をやり直して、再度「接続」をタップして下さい。



【コメント】

「接続」をタップしないでこのままの状態だと、inReachデバイスと未接続状態なので、イリジウム衛星を介さずに普通のメールのようなメッセージのやり取りになります。

[手順 11] 「接続する」をタップします。



[手順 12] 「OK」をタップします。



[手順 13] ペアリング設定が終了したら「接続済み」と表示されます。



※これで、メッセージのやり取りができるようになりました。